



嘉島町議会  
**第19号**  
 平成28年4月22日



# 議会だより



(下仲間地内河川敷：撮影富山委員)

## 3月定例会

## 目次

3月定例会・平成28年度当初予算 ..... 2～3

町政のここが聞きたい一般質問(5名) ..... 4～7

選挙管理委員・補充員 ..... 8

一部事務組合議会報告 ..... 9

議員全体研修会 ..... 10～11

主な議会活動 ..... 12



## 平成28年度一般会計当初予算

## 歳入歳出それぞれ

40億9452万9千円

平成28年度当初予算は、嘉島町総合運動公園等の完成により、前年度に比べ4561万3千円の減額となった。歳入の内訳は、町税、繰入金等の自主財源が50.7%、地方交付税、国・県支出金、町債等の依存財源が49.3%。性質別の歳出内訳は、人件費、扶助費、公債費等の義務的経費が43.4%、物件費、補助費、維持補修費等の経常的経費が24.4%、普通建設事業費等の投資的経費が17.9%、繰出金、予備費等が14.3%となっている。

平成28年 第1回  
3月定例会  
3月7日～3月11日

専決処分、条例改正、議決事件補正予算、当初予算等 28 件が提案され、承認・可決しました。

また、議員提出議案、同意案についても、可決・同意しました。

## 平成28年度予算状況(一般会計・特別会計)

単位：千円

会計名		歳入歳出総額 28年度	歳入歳出総額 27年度	前年比
一般会計		4,094,529	4,140,142	△45,613
特別 会計	国民健康保険	1,207,494	1,198,894	8,600
	住宅新築資金等貸付	321	373	△52
	介護保険	796,029	712,515	83,514
	公共下水道事業	593,079	358,987	234,092
	後期高齢者医療	114,708	109,436	5,272
	簡易水道事業	351,141	74,398	276,743

## 議案審議 承認・可決された議案

- 専決処分の報告並びに承認を求めることについて  
専議第5号嘉島町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町一般職の職員の降級に関する条例の制定について
- 嘉島町職員の退職管理に関する条例の制定について
- 嘉島町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について
- 町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

- 行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- 嘉島町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町下水道条例の一部を改正する条例の制定について
- 熊本市及び嘉島町における連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の締結について
- 公の施設の他の団体の利用に関する協定について
- 平成27年度 嘉島町一般会計補正予算(第6号)
- 平成27年度 嘉島町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 平成27年度 嘉島町介護保険特別会計補正予算(第3号)
- 平成27年度 嘉島町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)
- 平成27年度 嘉島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
- 平成27年度 嘉島町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)
- 平成28年度 嘉島町一般会計予算
- 平成28年度 嘉島町国民健康保険特別会計予算
- 平成28年度 嘉島町住宅新築資金等貸付特別会計予算
- 平成28年度 嘉島町介護保険特別会計予算
- 平成28年度 嘉島町公共下水道事業特別会計予算
- 平成28年度 嘉島町後期高齢者医療特別会計予算
- 平成28年度 嘉島町簡易水道事業特別会計予算

## 議員提出議案審議 可決された議案

- 議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

## 同意案件 同意された案件

- 農業委員会の委員の任命に付き同意を求めることについて(農業委員17名)
  - ・ 森田義美(北甘木) ・ 中山 忍(上仲間) ・ 林田 篤(下仲間) ・ 山内秀一(高田)
  - ・ 西岡敏春(上六嘉) ・ 松永雄治(上六嘉) ・ 高木勝美(井寺) ・ 吉田二郎(犬淵)
  - ・ 友田 廣(三郎無田) ・ 岩永俊夫(上島) ・ 下田 司(上島) ・ 岡 牧生(鯉) ・ 佐藤光志(鯉)
  - ・ 本田博士(下六嘉) ・ 森下文夫(下六嘉) ・ 榮 恵(北甘木) ・ 村上卓也(西村)



境野 隆文 議員

問 地域支援事業等の充実にむけて

団塊の世代が後期高齢者となる2025年、本町でも高齢化の問題があると思われませんが、今後、地域支援事業等に向けた取り組みについて以下の5点についてお尋ねします。

- ① 医療との連携強化
- ② 介護サービスの充実強化
- ③ 見守り、配食、買い物など、多様な生活支援サービスの確保
- ④ 予防の推進
- ⑤ 高齢期になっても住み続けることのできるバリアフリー化などの高齢者住まいの整備

答 町民課長

嘉島町の、第6期介護保険事業計画では「医療から介護へ」、「施設から在宅へ」の方向性に沿って、2025年における本町の高齢者のあるべき姿を念頭において策定しており、現在、新たな地域支援事業を検討しております。質問にありますが①医療との連携強化につきましては、平成27年度より嘉島町地域包括支援センターを中心に、嘉島町在宅医療連携体制検討会を定期的に開催し、医療機関・介護事業所等に参加いただき多職種が連携できる検討を重ねております。上益城郡内においては、平成26年10月より上益城郡医師会を中心とした在宅医療連携拠点事業が実施され、地域の医療・介護サービス資源の把握とともに、在宅医療支援ネットワークを上益城郡医師会のホームページで公開し、郡内5

町医療機関や介護事業等の情報が掲載され活用できるようになっております。また、平成30年度までに在宅医療・介護連携推進事業を介護保険の地域支援事業として実施するため、現在、郡医師会、地域振興局及び郡内5町がともに検討を重ねており、今後さらに各機関の意思統一を図りながら推進していききたいと考えております。

次に②介護サービスの充実強化および③見守り、配食、買い物など、多様な生活支援サービス確保につきましては、関連がありまして併せてお答えいたします。在宅生活に必要な在宅医療と連携する介護サービスにつきましては、医療との連携強化では、医師会の連携強化で申し上げますように、検討会での意見を基に検討・強化していくとともに③の質問と併せて、新しい総合事業をどう位置づけていくのか検討しているところですので、そのた

め今年1月に一人暮らし高齢者と高齢者世帯を対象にアンケート調査を実施し、毎日の食事や外出の頻度、また、どんなことで困っているか、どんなサービスを受けたいかなどをお伺いしました。現在、結果を分析しており、新たな訪問型サービスの組み立てに役立てたいと思っておりますし、また、今後、町独自の支援事業で、地域全体で活用できる仕組みも構築したいと考えております。

次に④予防の推進につきましては、介護予防事業には、要支援要介護状態になる可能性が高い高齢者を対象とした「二次予防事業」と、すべての高齢者を対象とした「一次予防事業」がありますが、今後は、新たな通所型サービスとしての強化を図っていききたいと考えております。また、各地区で実施されているサロン活動の支援や、サロンリーダーのスキル

アップ事業を継続して実施していきます。

⑤高齢期になっても住み続けることのできるバリアフリー化などの高齢者住まいの整備につきましては、現在の介護保険制度では、住宅改修による段差解消、手すりの設置、すべり防止等の床材の変更などがあり、介護認定を受けた方に活用していただいております。

一般的に世帯への支援制度が無いため、今後は、住宅の新築や改築の際、将来を見据えたバリアフリー化を考慮していただくよう広報するなどの啓

発活動について検討していきたいと考えております。

答弁を受けて

本町においても、さけて通れない高齢化現象について、いろいろな計画が検討されているようですが、今後において、「住み慣れた地域に住み続けることは、多くの町民の方々の願いであります。より多くの関係機関と連携をしていただき安心・安全で暮らせる嘉島町」になりますように願





中津 芳春 議員

問 コミュニティ・スクールの導入の予定は

文科省は一億総活躍社会の実現と地方創生の推進のため、学校と地域が一体となって地方創生に取り組みめるように、「次世代の学校・地域」創生プランを策定しました。その中で「地域とともにある学校」への転換を図るため、公立学校がコミュニティ・スクールとなることを推進していくとあります。嘉島町教育委員会の考えをお尋ねします。

答 教育長

社会がますます複雑多様化し、子どもたちを取り巻く環境も大きく変化

する中で、学校はこれまで以上に家庭、地域との連携・協力のもとに教育を進めていくことが重要になります。「コミュニティ・スクール導入の予定は」との質問ですが、学校運営協議会の設置等もありますので、コミュニティ・スクールへの移行を視野に入れて、学校が主体的に、保護者と地域の方々が参加する協議会を設置し、各学校の教育課題を共有し、その解決や改善に向けて、共に話し合い、協力し、一体となつて組織的かつ継続的に教育に当たる、「熊本版コミュニティ・スクール」の設置に努めたいと考えています。

問 町PTA連絡協議会の補助金について

町PTA活動の活性化のために補助金の増額ができないかお尋ねします。町の財政規模の違いはありますが、郡内の他町に比べて低いと思います。

答 社会教育課長

日頃より町PTAの皆様方には、家庭・学校・地域が連携して、子ども達が夢を持ち、将来に希望をもつて生きていけるような活動を実践されており、その役割はきわめて大きく重要であり、本来の仕事を持ちながら活動に取り組んでおられる保護者の皆様には、大変ご苦労もあるかと考えます。ご質問の補助金につきましては、長年一定額を補助いたしております。補助金の使途につきましては、事業実績や収支報告書により内容を確認させて頂いており、毎年、限られた予算の中で、有効に活用いただいております。ご質問のように、補助額は郡内他町に比べ低い状況ではありますが、PTAの各種事業、活動に際しましては、施設使用料の減免や、防犯パトロール時の公用車利用など、補助金以外の支援を行っております。町は、今後も長期的に安定した



宮本 睦生 議員

問 学校行事(遠足・修学旅行など)で利用するバスの安全管理について

今年1月15日にバス事故で死亡事故が発生した。本町でも学校教育でバスを利用していますが、旅行バス会社の安全管理対策など調査し、利用しているのか。

答 学校教育課長

本町の幼稚園・小学校・中学校では、年間結構な

行財政を運営する必要があり、補助金に係る予算の執行に關しまして、これまで同様、適正・有効な補助を実施して参りたいと考えますので、ご理解をお願いいたします。

答 建設課長

バス利用状況にあり、よそ事ではないと感じています。現状では、基本的に、路線バス運行などを有する知名度のある正規のバス事業者を対象に選定しています。また、修学旅行は、多くの経験を有した信頼のある旅行会社などに依頼しています。今後は、国土交通省から今年1月中旬に周知徹底のありました、「輸送の安全性等を判断するための貸切バス選定・利用ガイドライン」などを参考に「輸送の安全性等を判断する上で参考となる情報」などが、地方運輸支局で確認できますので、幼稚園や各学校が安心・安全に子供たちを輸送できる、旅行会社やバス事業者などの選定に努め、対応していきます。

問 町道の街路樹(高木)管理について

昨年台風被害の一つとして、街路樹(高木)が倒木し交通機能に多大な影響を与えた。景観上、低木は必要、高木は管理

昨年8月25日の台風では、町道庄嶋土山線の街路樹が5本倒れ、傾いて通行に支障をきたしていた高木と合わせ、10本を撤去しました。庄嶋土山線のケヤキは、植栽工事を開始してから約25年となり、大きくなったケヤキの枝落としや伐採など、維持管理に追われている状況です。最初は、景観上や車の視線誘導などの交通安全面での役割も果たしていましたが、大きくなるにつれて、維持管理の負担増と交通の安全を阻害する物と変わりつつあります。今後は、パトロールなどでの異常個所の早期発見に努め、傾いた樹木や病気が入ったような樹木は、早めに撤去していきます。





森田 義雄 議員

## 問 感震ブレーカーの設置に対する助成等について

最近、国内各地で、一定規模以上の震度の地震が発生しており、また、本町の近くには、布田川・日奈久断層帯も確認されており、感震ブレーカーの設置補助事業は、全国でも横浜市のみならず、火災を防止するため、感震ブレーカーの設置の推進及び設置に対する助成等の考えはないか、お尋ねします。

## 答 総務課長

過去の大震災における火災の原因の6割以上が、電気に関係するものと言

われ、強い地震が発生した時には、電熱器具等からの出火、また、電気復旧時（通電時）においては、断線した電気コード等からの出火が考えられます。

感震ブレーカーは、設定値以上の震度の地震発生時に、自動的に電気の供給を遮断するもので、各家庭に設置することで、出火を防止し、隣接する住宅等への延焼を防ぎ、被害を大きく軽減するという効果が期待できるものと思っておりますが、感震ブレーカーの設置補助事業は、全国でも横浜市のみならず、火災を防止するため、感震ブレーカーの設置の推進及び設置に対する助成等の考えはないか、お尋ねします。

まいりません。内閣府に設置の『産業構造審議会保安分科会「電気設備自然災害等対策ワーキンググループ」の中間報告書』により、普及が進

まない理由として、  
・必要性が理解されていない。  
・配電盤に設置するタイプのものは、比較的高価である。

・周囲の家屋から出火し、延焼することもあり、自ら進んで設置する動機に欠ける。  
などが想定されているようです。

このような現状であり、感震ブレーカーの設置補助につきましては、当面は、財源の問題、住民のニーズの高まり、また、国・県の動向を注視しながらの検討課題とさせて頂きたいと考えております。

総務課長より、設置補助制度は、全国でも横浜市のみが取り組んでいるが、色々な理由により普及が進んでいない。また、財源の問題や住民のニ

## 答弁を受けて

ズの高まり、国・県の動向を注視しながらの検討課題としたことの答弁がありました。大規模な地震が発生し、家屋の倒壊等が起きた場合、必ずと言っていい程火災が発生し、被害が拡大しております。そこで、大規模な地震で、一定以上の揺れを感じた時に作動する感震ブレーカーは、簡単な物から高価な物まで、色々な種類・特徴の物がある。住宅が密集している区域や、隣家が近く、延焼の恐れのある住宅等については、2次災害を最小限に抑える為にも、設置の推進及び助成について、前向きな検討をお願いいたします。





鍋田 平 議員

問 防災体制の整備充実について

日本では関東大震災があった9月1日を「防災の日」と定め国を挙げて防災訓練が行われていま...

答 総務課長

嘉島町は長年水害常襲地帯であったことから、無堤であった加勢川の改修事業に取り組み、平成11年築堤が概成して水害常襲地帯からの脱却が実...

現しました。昨年は鬼怒川の堤防が決壊し、大規模な浸水被害が発生しま...

防計画や連絡体制等を確認しています。また、毎年緑川流域の市や町と合同でおこなう水防訓練で、嘉島消防団も堤防破壊を...

問 嘉島幼稚園の園内開放時間の延長について

こいつ

現在、嘉島幼稚園の園内開放時間が短縮されたので、園終了後町民体育館等で遊ぶ園児をよく見...

場は自動車の往来も多く事故に遭わないか大変心配しています。園児が事故に遭っては遅いので、嘉島幼稚園の園内開放時間...

答 教育長

園では現在の場所が開園した当初から、降園後、保護者の責任のもとに園庭を開放してまいりまし...

からやむを得ず、降園後の園庭開放を止めることとしました。

体育館駐車場の件については、子供について非常に危険がありますので、園を通して保護者の皆様にお願いをしてきたところ...

子どもが安心して遊べる環境、安全確保は非常に重要であり、ご指摘の園庭の解放については園と保護者の間で協議を行っていききたいと考えております。

問 上仲間区町道の整備について

こいつ

上仲間は地区開発等により、住宅が増加して交通量も多くなっています。

しかし、上仲間入口の町道は狭く、離合するのも大変な状態です。また、小中学校の通学路でもあり大変危険な状況にあります。町として何か改善策を検討されているかお尋ねします。

答 建設課長

町道滝河原下仲間線は住宅の増加や熊本市への通勤者等による通過交通量が増加、また、通学路にも指定されているため、平成26年度より歩道設置に着手しています。

上仲間区内で歩道がない区間が約500mあり、西側300mの区間は現在施工中で住宅密集の東側200mの区間は地権者へ説明会を実施している状況です。道路完成まで、通学路の安全確保ができるよう通学路を変更して対応しております。



選挙管理委員

地方自治法第118条第2項の規定により3月定例会において指名推薦されました

任期：平成28年3月21日から平成32年3月20日まで

奥村 一紀さん  
S16.1.7生まれ



坂井 信房さん  
S35.1.7生まれ



森田 孝男さん  
S17.1.4生まれ



福嶋 益人さん  
S15.2.22生まれ



選挙管理委員補充員

任期：平成28年3月21日から平成32年3月20日まで

順	位	氏名	生年月日
第1	順位	松本 和男 さん	S22. 6.22 生まれ
第2	順位	下田 正和 さん	S22.12.19 生まれ
第3	順位	山本 一郎 さん	S33. 1.12 生まれ
第4	順位	甲斐 現 さん	S25. 2.19 生まれ

**上益城広域連合議会** (川上議員・清崎議員)

議会報告 平成28年 第1回 定例議会 (平成28年2月19日開催)

9議案が提案され、原案のとおりに可決しました。

・各町の負担金推移

(単位：千円)

町名	嘉島町	御船町	甲佐町	益城町	山都町	計
平成27年度負担金	8,719	12,947	10,542	18,842	14,333	65,383
平成28年度負担金	8,881	12,962	10,541	18,902	14,097	65,383

**益城・嘉島・西原環境衛生施設組合議会** (木下議長・鍋田議員)

議会報告 平成28年 第1回 定例議会 (平成28年2月19日開催)

2議案が提案され、原案のとおりに可決しました。

・各町の負担金推移

(単位：千円)

町名	嘉島町	益城町	西原村	計
平成27年度負担金	87,325	241,499	76,614	405,438
平成28年度負担金	92,258	233,576	80,124	405,958

**上益城消防組合議会** (境野副議長・川野議員)

議会報告 平成28年 第1回 定例議会 (平成28年2月23日開催)

4議案が提案され、原案のとおりに可決しました。

・各町の負担金推移

(単位：千円)

町名	嘉島町	御船町	甲佐町	山都町	計
平成27年度負担金	131,006	233,262	166,089	334,600	864,957
平成28年度負担金	119,880	217,798	155,416	301,181	794,275

**御船地区衛生施設組合議会** (森田副議長・春日議員)

議会報告 平成28年 第1回 定例議会 (平成28年2月25日開催)

3議案が提案され、原案のとおりに可決しました。

・各町の負担金推移

(単位：千円)

町名	嘉島町	御船町	甲佐町	益城町	計
平成27年度負担金	32,956	51,771	46,723	37,546	168,996
平成28年度負担金	31,730	51,009	47,580	34,231	164,550

※役職は各組合議会での役職です。

## 鹿児島県へ研修

広報委員：森田 義雄

議員研修会が、平成28年2月8日（月）から9日（火）にかけ、鹿児島県（始良市・川内市）で実施された。

1日目の始良市は、鹿児島県の中央部に位置し、平成22年3月22日に始良郡蒲生町・始良町・加治木町の3町が合併して発足した人口76,352人（面積232km<sup>2</sup>）、27年度当初予算額283億8百万円、議員数24人で、平成の大合併により新しく誕生した市である。

始良市では、議会広報に関する研修でした。旧始良町の議会広報が日本一になったことがあり、広報委員は議員の半数に当たる12人で、各常任委員会から均等（4人）に選出し、非常に活発に活動されていた。議会広報は年4回の発行で、本年1月末に第22号を発行、自治会加入世帯（34,000世帯中28,500世帯）のみに配布されている。

議会広報の基本姿勢は、ビジョンに沿ったまちづくりが行われていくよう市に対する監視機能・政策提言機能を充実させると共に、市民の参画意識を呼び起こすよう心がけているとのことでした。

また、議会広報に関心を持ってもらうため、年2回クイズを載せ、正解者5人に記念品（千円の図書券）を贈呈している。クイズの答と共に色々な意見も寄せられるので、広報づくりにも大変役に立っているとのことでした。

この研修で得たことを、これからの広報づくりに活かし、町民の皆さまに読んで頂ける紙面づくりに努めてまいりますので、今後とも宜しくお願いします。また、ご意見等をお寄せいただければ幸いです。



始良市広報委員に質問する宮本委員長

2日目は、川内原子力発電所での研修でした。川内原子力発電所は、川内川河口に程近い海岸部にあり、九州では玄海原子力発電所に次ぐ2番目の原子力発電所で、1号機は昭和59年7月に、昭和60年11月には2号機が営業運転を開始。発電能力は、1号機・2号機合計で178万kwである。また、将来にわたって電気を安定的に供給するため、3号機の増設も計画されたが、福島第1原発事故で現在は凍結されている。

原子力発電（加圧水型）は、燃料に低濃縮ウランを使い、ウランの核分裂によって発生した熱で高温の熱水を作り、その熱を蒸気発生器に送り、そこで別系統の水を蒸気に変え、この蒸気によりタービンを1分間に1,800回の高速で回転させ、タービンに直結した発電機を回転させて電気をつくる方法である。

川内原子力発電所も福島第1原子力発電所事故後の2011年5月に1号機を、9月に2号機を定期検査のために停止し、各種の点検や現段階で出来る限りの安全対策を実施（担当者談）、平成27年8月11日に1号機を再稼働させ、東日本大震災後の新規制基準下での全国初の再稼働となり、1年11ヶ月ぶりに「原発ゼロ」が終わり、再び原発による電力供給が始まったのである。

また、平成28年4月からは電力小売の全面自由化が実施され、電気使用者である私達が、電気の購入先を自由に選択することができるようになりました。各家庭で各社の料金プランを十分検討し、より経済的なプランの選択に努めて頂きたいと思います。



川内原子力発電所展示館内

# もつと

# 知ってほしい！ 身近に！

広報委員長…宮本睦生

## 活動だけでなくお知らせするのも議員の仕事

今回の研修では、鹿児島県始良市へ「お知らせ」の一環である広報誌の研修へ行ってきました。始良市議会の広報誌は全国でのコンクールで表彰を受けるなど勉強する点が多々ありました。

二月八日（月曜日）

私たち議員は、嘉島町の発展に寄与するため議会活動や個々の活動をしておりますが、更なる飛躍の為、オープンで、親しみのある議会活動を、と考えています。



始良市議会会議室

### 今後の課題として

最後に、改善を図らなければ…、と感じたのが、基本指針です。私たちの広報委員会でも基本要綱はあるものの、細部にわたったの取り決めは無く、広報委員交代と共に町民の方々に広報誌が見にくい点があったのではないかと反省しております。今後は、編集方針の議論を行い、決定し、これを基本として、読みたい、読んでみたい広報誌づくりを目指します。



## 九州の原子力発電所

九州にも2ヶ所の原子力発電所があり、東北では原発事故により多大な被害が起きました。そこで、鹿児島県薩摩川内市に在る原子力発電所を視察し、あつてはならないが、事故発生防止対策や、事故発生時の対処方法など、学んできました。



川内原子力発電所建屋



川内原子力発電所展示館展望所

各議員から、多様な質問があり、対応して頂いた職員の方から適切な回答をもらいました。

月 日	項 目	場 所 等
2月 8日 ～9日まで	議員全体研修会	鹿児島県始良市 川内市
2月16日	例月現金出納検査 (清崎)	監査委員室
2月17日	町村議会議長会第66回定期総会 (議長)	熊本テルサ
2月19日	上益城広域連合議会第1回定例会 (議長・清崎) 益城、嘉島、西原環境衛生施設組合議会第1回定例会 (木下・鍋田)	広域連合事務所 組合事務所
2月22日	交通安全推進会議 (議長)	役場2階大会議室
2月23日	上益城消防組合第1回定例会 (境野・川野)	組合事務所
2月24日	熊本中央一般廃棄物処理施設整備促進協議会 (議長・木下・森田)	上益城地域振興局
2月25日	御船地区衛生施設組合議会第1回定例会 (森田・春日)	組合会議室
2月26日	嘉島町国民健康保険運営協議会 (川野・春日)	役場2階庁議室
3月 1日	議会運営委員会	役場2階庁議室
3月 2日	嘉島町総合計画審議会 (川上・木下・富山・鍋田)	役場2階大会議室
3月 4日	こども子育て会議 (議長)	役場2階大会議室
3月 6日	嘉島町消防出初式 (全議員)	中学校グラウンド
3月 7日 ～11日まで	嘉島町議会平成28年第1回定例会	役場議会議場
3月12日	中学校卒業式 (全議員)	嘉島中学校
3月17日	例月現金出納検査 (清崎)	監査委員室
3月18日	幼稚園卒園式 (全議員) 嘉島町ごみ問題対策実行委員会 (議長)	嘉島幼稚園 役場2階大会議室
3月20日	嘉島町総合型地域クラブ設立総会	町民会館アクア
3月18日～ 4月 8日	広報特別委員会 (第19号・第1回～3回編集会議)	監査委員室
3月23日	東西小学校卒業式 (全議員)	東西小学校
4月11日	東西小学校入学式 (全議員)	東西小学校
4月11日	中学校入学式	嘉島中学校
4月12日	幼稚園入園式 (全議員)	嘉島幼稚園
4月22日	例月現金出納検査 (清崎)	監査委員室

## 募集してます。【みなさんの意見などお聞かせ下さい。】

議会の事など、ご意見をお寄せ下さい。  
又、議会だよりの「声」も募集しております。

※次の議会は、**6月**に開催予定です。

議会の傍聴は議会当日に手続きすれば、どなたでも傍聴できます。

「声」の募集や傍聴などのお問い合わせは、議会事務局まで。(237-1111)

### 編集後記

議会だよりを一か月早く発行する事ができました。委員の方々、また頑張りました。

春來たる気候が変わり皆様方も健康に注意されますようお祈り申し上げます。 富山

草木の緑が心地よい季節に、また、真新しい制服を身につけた新入生の姿を見かける時季になりました。交通事故等に遭わないようにと願うばかりです。

議会と地域をつなぐ架け橋としての「議会だより」をめざして、努力していきたいと思っております。 中津

広報委員も2年目を迎え新年度もスタートしました。今後も町民の皆様にご愛読戴ける様、努力してまいります。 春日

発行責任者／議長 川上國治



委員長 宮本睦生  
副委員長 富山勝  
委員 木下徹  
委員 森田義雄  
委員 中津芳春  
委員 春日堅一



再生紙を使用しています。